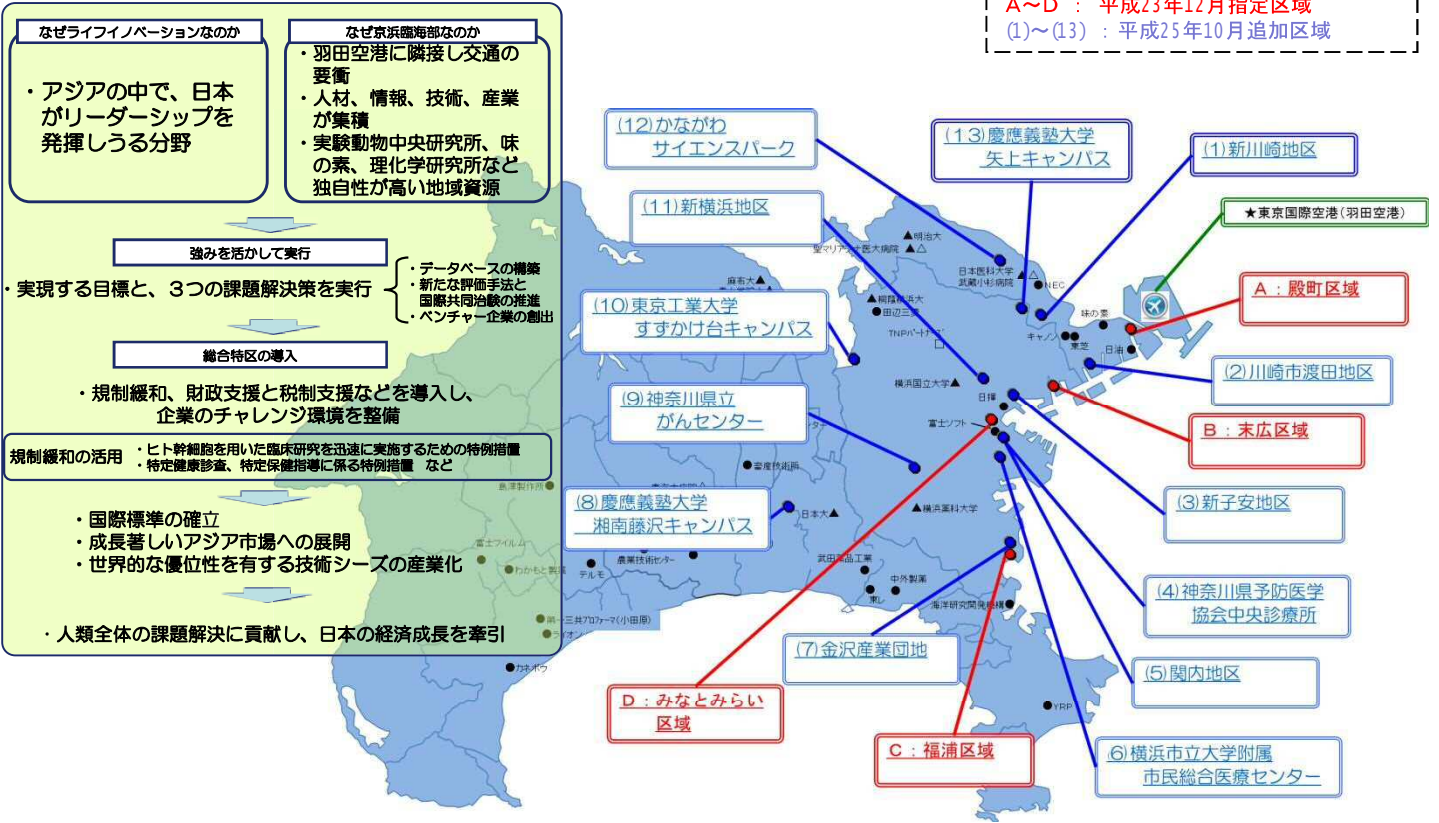


【国際戦略総合特区】

京浜臨海部ライフイノベーション国際戦略総合特区 《神奈川県・横浜市・川崎市》

A~D : 平成23年12月指定区域
(1)~(13) : 平成25年10月追加区域



目標

個別化・予防医療時代に対応したグローバル企業による
革新的医薬品・医療機器の開発・製造と健康関連産業の創出

【期待される効果】

- ・5年後の経済効果 → 約2,955億円
- ・5年後の新たな雇用創出 → 約8,400人

政策課題

解決策

新たな規制の特例措置などの提案

政策課題1

個別化・予防医療を実現するための健康情報等のデータベース構築

解決策1

健診データを活用した検体バンク・検体情報ネットワークの整備

- ヒト幹細胞を用いた臨床研究を迅速に実施するための特例措置
- 特定健康診査、特定保健指導に係る特例措置 など

政策課題2

国際共同治験の推進によるドラッグラグ・デバイスラグの解消と国内製品のアジア市場への展開

解決策2

革新的な医薬品・医療機器の新たな評価・解析手法の確立と国際共同治験の迅速化

- 医薬品・医療機器の承認手続に係る規制の特例措置
- 外国人医師、研究者、その家族の出入国に係る特例措置 など

政策課題3

大学等の優れた要素技術の産業化と既存産業の医療・健康分野への展開

解決策3

ニーズ主導のマッチングによるベンチャー企業等の創出・産業化

- 医療機器の承認手続における医師、企業連携による臨床研究の容認
- 医薬品・医療機器の承認手続に係る規制の特例措置など

これまでの協議の成果を活用した事業

- 特定健康診査・特定保健指導に係る特例措置
- 京浜臨海部医工連携推進事業
- レギュラトリーサイエンス推進拠点整備事業

地域協議会参画団体

(民間企業)

味の素(株)、武田薬品工業(株)、(株)ケイエスピー、東京国際エアカーゴターミナル(株)、三菱プレジジョン(株)、(株)日本政策投資銀行、(株)横浜銀行、(株)エスアールエル 等

(大学、研究機関)

慶應義塾大学、東京工業大学、横浜市立大学、公益財団法人実験動物中央研究所、独立行政法人理化学研究所横浜事業所、公益財団法人神奈川科学技術アカデミー、地方独立行政法人神奈川県立病院機構神奈川県立がんセンター 等

(地方公共団体)

神奈川県、横浜市、川崎市

地域独自の取組

- 川崎市先端産業創出支援制度(助成)
- 横浜市企業立地促進条例による支援(助成、税制)
- インベスト神奈川2ndステップ+(助成、融資、税制)